

平城遷都1300年記念特別事業

日本・ウズベキスタン国際シンポジウム

ウズベキスタンの古代文明及び宗教—日本文化の源流を尋ねて



「ウズベキスタン共和国の三尊仏」 1世紀 テルメズのファヤズテバ

この像はウズベキスタンの仏教美術の最高傑作とされています。ファヤズテバはユネスコ日本信託基金プロジェクトによって修復されました。

東京会場

日時: 平成22年2月15日(月) 14時~17時15分

会場: 東洋大学井上円了ホール(白山校舎5号館B2階)

東京都文京区白山5-28-20

事務局

ウズベキスタン文化・芸術フォーラム基金日本事務所
Tel. 03-3760-5233 Fax. 03-3760-5233

東洋大学共生思想研究センター
Tel & Fax. 03-3945-8374

奈良大学本部事務局
Tel. 0742-48-3421 Fax. 0742-48-5462

奈良会場

日時: 平成22年2月17日(水) 14時~17時

会場: 奈良大学講堂

奈良県奈良市山陵町1500



日本・ウズベキスタン国際シンポジウム

「ウズベキスタンの古代国家、文明及び宗教—日本文化の源流を尋ねて」のご案内

ウズベキスタン共和国には、バーミヤンの仏教遺跡と同じ文化圏の仏教遺跡が多数存在しています。それらは、優れた美意識と深い思想とを表現しているものです。バーミヤンの仏教遺跡が近年、大きく破壊されただけに、このウズベキスタンの仏教遺跡はきわめて貴重なものです。しかもその文化と思想は、シルクロードを通じて、日本にまで到達していた可能性があります。

今回の国際シンポジウムは、現在のウズベキスタンの仏教遺跡の現状と意義とを明らかにしながら、古代文明と現代文明の共生、中央アジアと東アジアの共生、仏教とイスラームの共生、多様な文化の共生など、今後の国際社会における可能性と課題について考察するものです。また奈良会場では、奈良とウズベキスタン古代仏教都市のテルメズとの歴史的な関係についても議論を深めていきます。ぜひ皆様のご来場をお待ちしています。

東京会場

日 時：平成22年2月15日 14時～17時15分

会 場：東洋大学井上円了ホール（白山校舎5号館B2階）
東京都文京区白山5-28-20 TEL & FAX. 03-3945-8374
地下鉄三田線白山駅・南北線本駒込駅徒歩5分

主 催：

東洋大学(共生思想研究センター、学術研究推進センター)
ウズベキスタン文化・芸術フォーラム基金
駐日ウズベキスタン共和国大使館
ウズベキスタン共和国科学アカデミー
日本・ウズベキスタン仏教遺跡(カラテバ)発掘調査団

協 力：

社団法人平城遷都1300年記念事業協会

後 援：

外務省、文化庁

「大乘仏教の伝播とその思想的意義について」
竹村牧男(東洋大学学長)

「ウズベキスタンにおけるイスラーム以前の古代文明」
E. V. ルトゥヴラゼ(ウズベキスタン共和国科学アカデミー会員、ウズベキスタン共和国国家賞受賞者、ウズベキスタン共和国上院議員)

「大シルク・ロード上の古代信仰」
H. S. カラマトフ(ウズベキスタン共和国駐日大使)

「ウズベキスタンの古代仏教遺跡発掘」
加藤九祚(国立民族学博物館名誉教授)

奈良会場

日 時：平成22年2月17日 14時～17時

会 場：奈良大学講堂
奈良市山陵町1500 TEL. 0742-44-1251
※奈良大学へは近鉄「高の原駅」からの専用バスをご利用ください。(無料)
大学行—午後1時～2時の間運行 帰り—終了後、高の原駅まで運行

主 催：

奈良大学
ウズベキスタン文化・芸術フォーラム基金
駐日ウズベキスタン共和国大使館
ウズベキスタン科学アカデミー
日本・ウズベキスタン仏教遺跡(カラテバ)発掘調査団

協 力：

奈良県、奈良市、社団法人平城遷都1300年記念事業協会

後 援：

外務省、文化庁

「古代日本とシルク・ロード」
東野治之(奈良大学文学部教授)

「ウズベキスタンにおけるイスラーム以前の古代文明」
E. V. ルトゥヴラゼ(ウズベキスタン共和国科学アカデミー会員、ウズベキスタン共和国国家賞受賞者ウズベキスタン共和国上院議員)

「大シルク・ロード上の古代信仰」
H. S. カラマトフ(ウズベキスタン共和国駐日大使)

「ウズベキスタンの古代仏教遺跡発掘」
加藤九祚(国立民族学博物館名誉教授)

